

## 会議録（要点筆記）

会議名	第4回みやま市総合市民センター（仮称）基本計画検討委員会
開催日時	平成29年1月26日（木） 午後1時30分～午後4時00分
開催場所	みやま市消防署 1階 会議室
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 議事 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 第3回会議録（要点筆記）について</li> <li>② 過疎対策事業債について</li> </ol> </li> <li>(2) 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 用地について</li> <li>② 諸室の機能及び規模について</li> </ol> </li> </ol> </li> <li>3 その他</li> <li>4 次回の開催について</li> <li>5 閉会</li> </ol>
委員出席者	末吉委員、坂口委員、河野委員、芳野委員、平木委員、松野委員、近藤委員、熊川委員、樺島委員、中原委員、大城委員、内山田委員、石井委員、小野委員、今村委員、木庭委員、角委員、三苫委員
欠席者	徳永委員、齊藤委員
事務局	坂田企画財政課長、山田企画財政課長補佐、宮川
傍聴者数	3名
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料1 過疎対策事業債について</li> <li>・資料2 建設地に関する委員の意見の取りまとめ</li> <li>・資料3 「瀬高公民館敷地」と「国道443バイパス沿い」の比較</li> <li>・資料4 ワークショップ意見集約による積算面積</li> </ul>

## 1. 開会

---

### <坂田企画財政課長より開会>

- 【委員】 会議資料の配布が遅いため、全てを読み込めていない。早めの配布をお願いしたい。会議の進行度合いによるが、資料が多いので、時間を要するのであれば次回繰越といった対応をお願いしたい。
- 【事務局】 作業に時間を要し、前日配布となった。指摘のとおりできるだけ早めに手元に届くようにしたい。進行については委員長に一任する。

## 2. 議事

---

- (1) ①第3回会議録（要点筆記）について  
<事務局より以下の説明>  
「別冊」：第3回会議（要点筆記）

- 【委員長】 皆様方の了解を求めます。何か意見はありますか。  
—意見なし・承認—

- ②過疎対策事業債について  
<事務局より以下の説明>  
「資料1」：過疎対策事業債について

※前回の質問に対する回答の訂正：会館の用地に過疎債対象となるか→現在は、建物と一体的に整備される用地の取得費についても過疎債の対象となる。

- 【委員長】 皆様方の了解を求めます。何か意見はありますか。
- 【委員】 過疎債について、償還年数と据置年数について再度確認したい。
- 【事務局】 財政融資資金の返済期限は12年。うち3年間は据え置く（利子のみ返済）ので、実質元金を返済するのは9年間。返済金も多くなるが、返済金の7割は国の地方交付税措置が受けられる。
- 【委員】 この表記だと、通常12年で返済すると見える。まいピア高田の返済はまだ続いていると思うがいかがか。
- 【事務局】 まいピア高田の地方債の返済については、平成16年度分が平成28年度までで終了。
- 【委員】 交付税で戻ってくる点で、これはいつから入ってくるのか。充当率は一般的にどうなっているのか。
- 【事務局】 過疎債の元利償還に伴う地方交付税措置については、その団体の過疎債の返済額に応じて実額で入ってくる。償還が始まる年度から。充

当率は100%借りるようになっている。地方債計画を超えるような要望で割り落とされた例もあるが、対象事業は充当率100%で借りられる。

【委員】25年間でマイナス21.1%という人口減の説明を再度お願いしたい。

【事務局】昭和60年の国勢調査人口で、合併前の3町合計人口で、51,609人、25年後の平成22年の国勢調査人口は、40,732人。減少率はマイナス21.1%となっている。概ね年間500人、5年間で2,500人、現行では人口が減っている状況である。

【委員】建物を建てる際に人口ビジョンによる将来的な見通しと財政見通しが重要。財政力指数も低い、自主財源も県下で低いと聞いているが、建設にあたって、みやま市の財政状況が悪化するのではないかと懸念している。

【事務局】指摘のとおり、本市の直近の財政力指数は0.409であり、自主財源が少ない。しかしながら他市と比較して基金を持っていたり、借金が少なかったりという面も含めて判断すると、本市は悪い方ではない。

【委員】今後、人口減少社会において、将来見通しは明るいものではない。財政についてもマイナス要因が多い。将来のことは不安定な要素があるということは明確にしておくべき。

【委員】将来のことも大変だが、現在でも補助金が縮小している。今後コミュニティバスの運行など将来的な経費がかかるので、財政的面も考えなければならない。

【事務局】ご指摘のとおり、市の財政は楽ではない。身の丈にあった予算編成をしていかなければならない。中長期的な視点についても十分留意していきたい。

【委員】人口減、高齢化社会において、厳しい視点で財政運営をお願いしたい。

## (2) 協議事項

### ①用地について

<事務局より以下の説明>

「資料2」「資料3」

【委員長】前回、どちらということは決めかねる意見でした。意見が割れている中で、この場で結論を出すというよりも、今回事務局からの意見を受けて再度皆様からの意見を頂戴したい。

【委員】農振除外について、約2年かかるのが一般的だが、仮に443パイパ

ス付近に着工する場合、用地取得に係る時間も必要であるし、相当の時間を要するというのであれば着工できるのは相当先になるのではないか。

【事務局】指摘のとおり 443 バイパスの場合は農振地が多くなるので除外・転用の手続きが必要。土地収用法の規定で除外ができるので、通常手続きよりも早くなると思う。しかしながら地権者との交渉の時間も必要。都市計画の拠点の取扱いについては相当な時間が必要。農振除外の手続きよりも都市計画の変更が相当の年月がかかる。瀬高公民館敷地についても都市計画法上の課題はあるが、時間的メリットからいうと瀬高公民館敷地の方が早くできる。

【委員】一つの案にまとまった後、いつ着工できるのかがなかなかみえない。

【委員長】事務局で大枠どのあたりかをというのがあったら発言願いたい。

【事務局】タイムスケジュールについてはこの場で説明できない。想定されるタイムスケジュールを検討して次回の会議などで示していきたいが、都市計画の手続きについては特に多くの時間を要することは重ねて申し上げておきたい。

【委員】総合市民センターという「点」で考えているが、瀬高公民館周辺にある体育館などを含めて考えているのか。みやま市全体で考えた場合、高田町にも体育館があるので、将来を見通して、今回の市民センターを建設することが必要。アクセス道路の整備も必要。

【事務局】瀬高公民館周辺図で示しているが、総合市民センターの建設を検討するにあたって、老人福祉センター、瀬高公民館、瀬高体育センターを含め想定して 9,700 m<sup>2</sup>で、こちらの場合でしたら検討している。

【委員】福岡県の大規模集客施設の立地ビジョンの文言を、文化センターの基本計画に反映させるつもりなのか。県のビジョンの文言で、「公共交通の活用」とか、「自家用車に頼らない」とかあるがいかがか。

【事務局】「拠点」の資料は福岡県が作成しているもの。本市において拠点と認められているのが、JR瀬高駅周辺とJR渡瀬駅周辺。この範囲だったら大規模集客施設を建設できるということ。しかしながら前回説明したとおり、建設できる広さの土地がほとんどない。県が指定する現行の都市計画では拠点というのがJR瀬高駅周辺とJR渡瀬駅周辺であり、その拠点の説明がされているとご理解いただきたい。拠点でないと原則大規模集客施設は建てられないというのが県の方針。一概にそれだけではなく、手続きをとれば建てられる可能性もあるというのが、資料3の瀬高公民館跡地のメリットの一番上に書かれているところの意。一方かなりの時間を要するというのが443バイパスの課題

の一番上に書かれているもの。

【委員】 過疎債を適用するにあたって、「公共機関を使って」という文言を書かれると実情と異なるように思う。拠点として適用されないのはいかとも見える。

【事務局】 県の立地ビジョンでは、大規模集客施設というものは拠点に誘導したいというのが考え。つまり、JR瀬高駅周辺とJR渡瀬駅周辺の拠点に誘導したいというもの。本市の場合、空いた土地が無いので、県と協議したいということ。

【委員】 県の都市マスタープランにおいてJR瀬高駅周辺とJR渡瀬駅周辺が拠点になっているところに疑問があるという気持ちはわかる。しかしながら高齢化社会を見通したうえでの国県の方針と理解している。国県がそれを目指している中で、それを受けて市も都市計画マスタープランを策定することと思う。「車社会」というのは置いておいて、今後高齢化により、徒歩圏内で生活できるまちづくりを目指すということで理解している。過疎債とは別物であると認識している。

【委員】 大規模集客施設は県との協議を通じれば443バイパスに仮に建設することについての明るさも見える。市のマスタープランもできているのでその中で考えていただきたい。

【委員】 拠点に建設を誘導する記述がなされているので、瀬高駅を中心に建設するという方向に議論が進んでいるように見える。これからは公共機関が発達することはなくコミュニティバスが多くなると思う公共交通機関で到達可能な拠点と示されると山川地区は苦しく思う。

【委員長】 瀬高の公民館の建て替えではなく、みやま市の総合市民センターを造ろうと話したわけですが。建設地について、皆さんの意見を聞いて話しているところですが、いろいろなご意見をいただき、最終的には市の方をお願いして決めていただかないとならないと思います。この場で決める問題ではないと思います。ここまで意見も分かれていますし。瀬高の拠点としたらJR瀬高駅周辺ということになりますが、みやま市の拠点として考えると、いろいろと皆さんから意見をいただきながら場所の選定をしていく必要があります。

【委員】 拠点ということで現在の公民館用地を中心に議論が進んでいると思います。みなさんが自動車だけでなく気軽にセンターに来られるためには、コミュニティバスを導入するなどしないと話が進まない。遠方の方もコミュニティバスを使って気軽に行けるという議論も市民センター建設と並行してやっていかなければならないと思う。

【委員長】 非常に大事なことであると思います。最終的にまとまった際には、

コミュニティバスを巡回させるしくみをつくることを付帯事項で記述することをここでまとめなければならぬと思う。本郷小は今年度で休校となる。スクールバスは出ると聞いているが、車両購入のことや空き時間はどうなっているのかはわからないが、何か工夫すれば多くの方が市民センターに集まれるような方法があると思うので、建設地がどこであれ、コミュニティバス巡回の件についても考えていくことをご理解願いたい。

【委員】 ありがた検討委員会の中で、提言書としてまとめたキーポイントが、瀬高公民館の建て替えではないということでした。今瀬高公民館の用地に建て替えという案も出ております。新たな駐車場やアクセス道路の整備は必要というのは重要なところ。現在の公民館用地に建設するとなれば、用地買収して道路拡張する必要があるわけです。何軒も家屋があります。なぜ総合市民センターという名称になっているのかと言えば、3町の総合的なセンターであって欲しいというのがある。後々、庁舎の建て替え先を現在の瀬高公民館も含めたところと考えるならば、他の委員さんが言われた443バイパスの西側付近というのも検討すべきである。法令上の課題は多くあるが、それを踏まえて考えるべき。この委員会では建設地の一本化は困難。併記して最終的には市に決定してもらおうということでもいいのではないかと。3町の合意の下に建設することを忘れてはならない。

【委員長】 皆さんご理解のうえでここまでできていると思います。意見は分かれているということについて、メリットデメリットについて市から資料が提供されております。何か発言がありましたらお願いします。

【委員】 高田と山川の既存施設との機能分担も必要。大規模ホールを核として、「文化」という名を付けた方がいいのかどうかはわからないが、大規模ホールをメインとした施設というのが目指す方向として受け取っている。委員会の統一意見としてではなく、みなさんそれぞれの思いをこの場で論議していることを市は受け取っていただきたい。

【委員長】 最終的には建設地について2つの意見（瀬高町公民館敷地、443バイパス付近）があって、その根拠を申し上げ、最終的には市に判断していただくということで次に進みたいと思います。

## 【休憩】

②諸室の機能及び規模について

<事務局より以下の説明>

「資料4」

【委員長】 何かご意見はありませんか。

【委員】 前回視察に行って思ったのだが、700席くらいでもいいのではないかと。

と思った。可動式は、動かす前提なので、座り心地も良くないので固定式でいいのではないかと思う。

【委員】固定式にすれば体育館としての利用はできない。稼働率のことを考えると可動式が良いと思う。

【委員】可動式の場合に音が出なければ可動式でもいいのではないかと思う。

【事務局】クローバープラザの可動式のホールは良いときいている。専門家ではないので可動式椅子は音がでないと言いきれない。

【委員】財政余力があるなら固定式の 800 席を建てた方が良い。現実的なことを考えると、たたき台で示されているように、可動式の 800 席というのがやむを得ない処置だと思う。

【委員】私も可動式の方が良いと思う。瀬高体育館、高田体育館も老朽化しているし、人口減少しているなかで建て替えもいかなものかと思っている。それに財政的にも使用頻度が高いものを作ったほうが良いと思う。

【委員】可動式でいいと思う。体育館も古くなっているのです。

【委員長】700 席くらいでいいのではないかという意見もでていますがどうか。

【委員】ワークショップでは 700 席という意見は出なかったので 800 席でいいのではないか。

【委員長】800 席の可動式ということによろしいか。

【委員】了承

【委員長】中ホールについて意見は

【委員】中ホールを作るとしたら、まいピア高田や山川市民センターを使えばいいので不要。

【委員】展示ギャラリーとあるが、現在のまいピア高田では、総合美術展の時に狭く感じるのであるが、現段階で詳細はわかっているのか。

【事務局】現時点で細かい検討はできていない。ロビーホワイエを広くとっているのですが、そのスペースをもって展示スペースとしたい。フロアの活用についても有効活用の一環として利用できるようにした方がよいかと思う。

- 【委員】ホワイエを展示ギャラリーに利用するとなると、誰でも通行できるので美術展の展示作品の管理に課題がある。
- 【委員】まいピア高田と重複する機能の部屋はあるのか。
- 【事務局】会議室・和室についてはどこの文化施設にもあるものなので重複はしている。和室については防災の観点から重複も構わない、必要最低限の会議室も同様。
- 【委員長】旧瀬高町公民館がなくなるのであるが、そこにあった機能の部屋があるということによいか。
- 【事務局】十分現在の瀬高公民館の施設の機能を補完できる。
- 【委員】視聴覚室についてはどのように考えているのか。
- 【事務局】テレビモニターを会議室に設置して視聴覚室の機能を持たせたり、パソコンも無線 LAN で対応できるので、視聴覚室は設置しない。
- 【委員】レストランについて規模など、どう考えているのか。
- 【事務局】レストランはさくらテラスの活用や民業圧迫の観点、営業上の心配もあるので設置しないということであたたき台を示している。
- 【委員】一般的な施設の売店を見ると、コーヒーなどが飲めるようなところはあるのか。
- 【事務局】たたき台では 30 m<sup>2</sup>としているが、ご意見をいただき広げるならば対応を検討したい。
- 【委員】部屋での飲食についてどのように考えているのか。
- 【事務局】現時点で管理上のことは検討にいたっていない。
- 【委員】コンビニ的な要素を踏まえた売店が望ましい。イトインスペースを含めたコンビニエンスストアが増えているので、ぜひ検討いただきたい。
- 【委員】シルバー人材センターの事務所はどうなるのか。
- 【事務局】取扱いについては今後協議することになる。
- 【委員】フィットネスルームは別棟に設置するという考えなのか。



【事務局】施設の配置についてだが、次の会議の中で配置も踏まえて提案したい。個人的には視察したような建物がいいのではと思っている。

【委員】子育て支援部門で、キッズルームで15㎡とあるが、狭いと思う。子育て関連の支援室があるので、市役所の子ども子育て部門の事務所も移ったら、本所の事務スペースも余裕が出てくるので検討されたい。

【事務局】再度検討させていただきたい。関係部署の件についても同じ。

【委員】キッズルームは狭い。部屋に区切ると入りにくい。諸富は開放的で遊べるようになっていて、使いやすそうだった。子育て相談室も削ってでも子ども広場を広げてほしい。

【事務局】全体の中でできるだけことは検討し、次回基本計画のたたき台の中で提案していきたい。総面積については、現時点で5,440㎡から6,120㎡となっている。柳川市の基本計画では5,500㎡、柳川市は福祉部門は入っていない状況で約40億円の建設費と書かれている。単純計算で㎡あたり70万円ほどかかるとすると、38.1億から42.8億くらいこの面積でかかることになる。全体の面積の中でも基本計画のたたき台を示していきたい。

【委員】子育て支援センターを削ってでも…ということであるが、母乳相談や発達障害の子どもたちの相談等の対応がありますので、この面積は残した上でキッズルームは狭いので検討ください。

【委員】現在やっている親子教室はたたき台に示されるスペースで実施することはできないので検討願う。

【委員】老人福祉センターや社協事務所についての話がなかった。一緒に考えていただいた方がよいのではないか。

【事務局】老人福祉センター（主に浴場の件）については、今回たたき台で説明したとおり。社会福祉協議会事務所、障害者施設については今回示したものには入っていない。持ち帰り、次回報告したい。

### 3. その他

---

特記なし

### 4. 次回の開催について

---

- みやま市総合市民センター（仮称）基本計画検討委員会 第5回会議
- 開催日 平成29年2月21日（火）午後1時30分から
- 会場 みやま市消防署 1階 会議室

（午後4時00分 閉会）